

# Next ヒライ信

VOL.3  
2018.5月  
第225号



がくしゅう 楽習塾 塾長 平井 たかお 幸雄



hiraisin@par.odn.ne.jp

## 平成の百人一首（ヒライ流）その④

百人一首をヒライ流に現代版に替え歌（パロディー・もじり・語呂合わせ）第4弾です。今回61～80首です。相も変わらずの愚作です。

百人一首の正確な成立は不明だが、藤原定家が嵯峨にある中院山荘のふすまを飾るインテリアとして、西暦1235年5月27日に作られたそうだ。だからこの日が百人一首の日だそうだ・・・この日に孫と一緒に坊主めぐりでもして遊ぼうかと思う。

百人一首の日  
5.27



元歌  
061 伊勢大輔 いにしへの  
奈良の都の 八重桜 けふ九重  
にほひぬるかな

062 清少納言 夜をこめて  
鳥のそらねは はかるとも  
よに逢坂の 関はゆるさじ

063 左京大夫道雅 今はただ  
思ひ絶えなむ とばかりを 人  
づてならで 言ふよしもがな

064 権中納言定頼 朝ぼらけ  
宇治の川霧 たえだえに あら  
はれわたる 瀬々の網代木

いにしへの  
おならの匂い  
やや臭い  
今日ここでは  
匂い倍かな

伊勢小輔

さよおなら～  
プ～ス～

声ひそめ  
息子と語る  
電話口  
振り込め詐欺は  
断じて許さじ

性少納言

今はただ  
シルバーパスで  
飛び回り  
老人優遇  
言うことはなし

左京大夫道雅

朝寝坊  
時間ギリギリ  
絶え絶えに  
現れわたる  
昨夜飲み過ぎ

権中納言定頼

おならをしたのは誰だ。お前  
だろうと疑いをかけられた。  
「お前がくさい奴」と言われ  
たら、「へー？」とごまかす。

これまでにオレオレ詐欺に数  
回遭遇したが・・・得意の落  
語のご隠居さん口調で、相手  
を説得して撃退できた。

東京都民の私は、年間  
20,510円で、バスと都営地  
下鉄をフルに利用して、恩恵  
にあずかっています。

宵っぱりの朝寝坊でなく、酔っ  
ぱりの朝寝坊だ。飲み過ぎ  
て、寝すぎたか・・・過ぎたる  
は何とやら

065 相模 恨みわび 干さぬ  
袖だに あるものを 恋に朽ち  
なむ 名こそ惜しけれ

066 前大僧正白尊 もろとも  
にあはれと思へ 山桜 花よ  
りほかに 知る人もなし

067 周防内侍 春の夜の 夢ば  
かりなる 手枕にかひなく立  
たむ 名こそ惜しけれ

068 三条院 心にも あらう  
き世に ながらへば 恋しかる  
べき 夜半の月かな

恨み詫び  
許さぬわけは  
あるものを  
何度も口で  
うまく押し切れ

相模

もろとも  
あわれと思え  
くれるなら  
花より団子  
気持ちより金

前大僧正白尊

貼るだけで  
治りもしない  
湿布薬  
腹も立たん  
腰も立たん

周防内侍

心にも  
ない世辞使い  
へつらっても  
恋しかるべき  
人のつき合い

参上院

妻から指摘されると、自分が  
悪いのはわかっている。ひた  
すら謝るしかない。ごめんな  
サイ（妻）・・・

おれは、花より団子でなく、  
花より酒。私は花より団子で  
なく、花より金持ちの男子。  
そういうあなたは鼻が団子鼻

肩痛・腰痛のある政治家に、  
膏薬（こうやく）を貼っても  
治らない。公約（こうやく）  
違反ですから・・・

サラリーマン時代、もっとごま  
スリーマンに徹したら出世し  
たか？ 今はゴマをすらない  
と入れ歯に挟まる・・・

ヒライ  
流にし  
つけ

069 能因法師 あらし吹く  
み室の山のもみち葉は 竜田  
の川の 錦なりけり



突然やってくるゲリラ豪雨、異常気象に備える術はないものか？これだけ科学技術が発達しているのに・・・

073 権中納言匡房 高砂の  
のをへの桜 咲きにけり 外山  
のかすみ 立たずもあらなむ



平井幸雄（ひらいたかお）は高尾（たかお）から飛来（ひらい）します。四季折々楽しめる高尾山にどうぞ・・・

077 崇徳院 瀬をはやみ 岩に  
せかるる 滝川の われても末  
にあはむとぞ思ふ



若い先短い、寿命も身長も縮まった。猫背になり腰が曲がり、寝たきりにならないよう、背筋を伸ばそう・・・

070 良暹法師 さびしさに 宿  
をたち出でて ながむれば  
いつこも同じ 秋の夕暮れ



無言でコミュニケーションするスマホだが、家族・親子の会話が逆に増えたという・・・夫婦・親子喧嘩もスマホで？

074 源俊頼朝臣 憂かりける  
人を初瀬の 山おろしよ はげ  
しかれとは 祈らぬものを



面白いと思った小咄が、受けるか否かは、間が大切だ。その場の空間、タイミングという時間、相手の人間次第・・・

078 源兼昌 淡路島 かよふ千  
鳥の 鳴く声に 幾夜ねざめぬ  
須磨の関守



耳が遠くなった。その代わりにトイレが近くなった。筋力・視力が低下したが、血圧・血糖値が上昇した。

071 大納言経信 タされば  
門田の稲葉 おとづれて  
葦のまろやかに 秋風ぞ吹く



「晩酌に一本つけましょうか？」と妻が言ってくれたら、「料理が美味しいよ！」と夫婦の会話が弾むだろう・・・？

075 藤原基俊 契りおきし  
させもが露を いのちにて  
あはれ今年の 秋もいぬめり



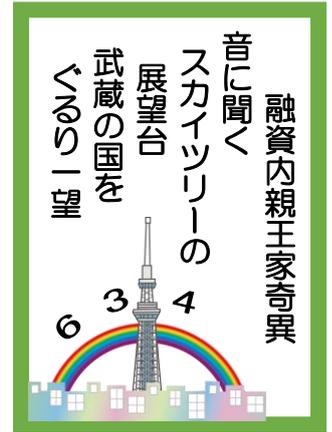
宝くじの日(92の日)9月2日に、はずれた宝くじを対象とした、商品が当たる宝くじの日があるのをご存知・・・？

079 左京大夫顕輔 秋風に た  
なびく雲の たえ間より もれ  
出づる月の かげのさやけさ



俺の頭は 枯れすすき、同じ あいつは ハゲ鈴木。どうやら二人は 加齢すすきです ♪・・・「閃頭小唄」

072 祐子内親王家紀伊 音に  
きく たかしの浜の あだ波は  
かけじや袖の ぬれもこそすれ



まだスカイツリーに上ったことがない。馬鹿と煙は高いところが好きという。おだてられてすぐ舞い上がらないように・・・

076 法性寺入道前関白太政大臣  
わたの原 こぎ出でてみれば  
久方の雲にまがふ 沖つ白波



脂肪の取りすぎは、メタボリックシンドロームになり、死亡に通じる。とった脂肪を届けて「脂肪届？」・・・

080 待賢門院堀河 長からむ  
心も知らず 黒髪の手 乱れてけ  
さは 物をこそ思へ



世界中の争いが絶えない。でも喧嘩の後に仲直りし、仲良しになる。夫婦喧嘩をするほど仲が良い・・・例えもある。